

針ノ木岳縦走(S治)

メンバー S治(L)、K原

2019年9月13日(金) 晴れ

前の晩に信濃大町の山岳旅館いとうに泊り、早朝のバスに乗ることができた。いとうは山岳旅館と名がついているが、普通の宿屋だ。2食付きで6300円は安くありがたい。

早朝のバスはがらがらかと思ったが、出発直前になって、信濃大町駅からかなりの登山者が降りてきてバスに乗り込んできた。どうやら前夜の終電で松本に入って、今朝の朝いちの各駅停車でやってきたらしい。なるほどその手があったか。今後検討に値する方策と思った。

35分ほどで扇沢に着いた。登山届（計画書のコピー）を専用ポストに入れて、登山口に向かう。しばらくはS字カーブを繰り返して上の車道をショートカットする道をたどるが意外と急だ。ショートカットが終わると、比較的平坦で歩きやすい散策路のような道に代わる。



大沢小屋（当初宿泊を考えたが、9月初めに営業を終えていた）に着くまでは楽な道だったが、そのあとは、アップダウンの激しい捲き道に入る。季節が早ければ、雪渓の上を快適に歩けるはずが、9月も半ばとなると雪渓は小さくズタズタになっていてとても歩ける状態じゃない。立ち入り禁止の札がたっている。ところどころ高山植物の群落がある。季節外れかと思っていたが結構美しい。

広い谷の道は日差しを遮るものがない暑かったが、途中から雲が上がって涼しくなった。もうすぐ小屋というところで、最後の水場が現れる。ここまで結構な量の水を担ぎ上げていたが、ここで汲めばよかつたんだ。



針ノ木小屋についてしばらくするガスが切れたので、スケッチをする。船窪から雲が降りる様が、滝のようで神秘的だった。なおも時間がたっぷりだったので、食堂にあった文庫本を読みだしたら、面白くてたまらない。「天使の卵」めちゃめちゃせつなくて、最高のラブストーリー。完全に没頭して、読み切った。胸にせつなさがいっぱい、以後歩きながら余韻にひたることになった。

2019年9月14日(土)快晴

小屋から1時間ほどで針ノ木岳の頂上だ。快晴の上、秋らしい清涼感あふれる空気で、遠くまで視界が利く。360度の展望で、北アルプスはもちろんのこと、富士山、八ヶ岳、妙高、越後三山、秩父連峰、

とにかくみんな見渡せる。あまりのすばらしさに、スケッチをするだけにとどまらず、1時間近い休憩になった。



針ノ木岳からの縦走路は、K原さん曰く「ザ縦走」といった感じで、ずっと森林限界を超えて展望抜群の道が続く。歩くにつれて、正面の山が赤牛から、薬師、最後は剣になった。丸一日快晴のまま、快適さをかみしめながら歩く。

針ノ木岳、スバリ岳の下降は要注意と聞いていたが、なんてことはなく、ダ

ブルストックを活用しながら下る。スバリ岳の次の赤沢岳までが一番の長い登りで、鞍部からフルに1時間かかった。赤沢岳の頂上も針ノ木岳に劣らず眺望がよく、ここでもスケッチをする。同じ日に2枚描くのは珍しいことだが、それだけ景色がすばらしいということなのだろう。

最後のピーク鳴沢岳の下降は一部ガレで、ヘルメットを被った甲斐が少しあつたかと思った。



針ノ木岳から北方

今日の

泊りの新越山荘では、最大20名と書いたあった部屋を最終的に6名で使うことができたので、前の晩に泊まった針ノ木小屋同様に広いスペースで寝ることができた。食堂では山小屋の混雑が話題になっていた。針ノ木小屋も種池山荘も冷池山荘もすべて満杯だそうだ。新越にしてよかった。

昨日に味をしめて、この日も談話室で読書をした。「階段途中のビッグ・ノイズ」。8時消灯までの時間が少なすぎてラスト部分が飛ばし読みになったのが残念だった。

2019年9月15日(日) 快晴のち曇り

今日も快晴。今回の日程は、天候の上でも最適の3日間だった。朝食が5時だったので、6時前には歩き出せた。最後のピークが岩小屋沢岳だが、朝の寒いうちに登れたので、楽に感じた。種池山荘前には、なんでこの時間にこんなに多くの登山者がいるのかと思ったが、冷池山荘から下山するとこの時間になるのかもしれない。



種池山荘からの下りは、歩きやすいトラバース気味の道だ。先にあるK原さんが1時間10分もピッチを伸ばす。次の休憩時に「11時30分のバスに間に合はず」という宣言があつて

、にわかにペースを上げた。登山口についてほっとしたのもつかの間、バス停がない。どうやら扇沢まで歩かないとバスに乗れないらしい。コースタイム15分に対して、残り時間はわずか13分。さらにペースを上げて競歩モードで扇沢まで歩いてぎりぎり間に合った。

コースタイム

9月13日

7:50 扇沢発 – 9:30 大沢小屋 – 13:20 針ノ木小屋

9月14日

6:20 発 – 7:25 針ノ木岳 8:20 – 9:15 スバリ岳 – 11:35 赤沢岳 12:25 – 13:15 鳴沢岳 – 14:25 新越山荘

9月15日

5:50 発 – 6:40 岩小屋沢岳 – 8:20 種池山荘 – 11:30 扇沢

